IP アドレス、ドメイン名を理解しよう♪

[3 学期授業用プリント No.3]

| 教科書 P.126~P.127,P.132~P.133 | サポートノート P.76~P.77 | 1年( )組( )番 名前( )

IP アドレスについて知ろう

(1) (1)

)・・・コンピュータ機器に割り当てられる番号。ネットワーク上の住所のようなもの。

①は32ビットの2進法で表されたものを、8ビットずつ4つに区切り、 それぞれ10進法で表記したもの。



☆①のように 32 ビットで IP アドレスを表す方式を(②

)という。

現在インターネット接続機器やコンピューター、スマホが増えたことにより IP アドレス枯渇問題が起きている。近年では 128 ビットで IP アドレスを表す方式である(③ )が利用されつつある。

(2) IP アドレスの規格について

IP アドレスは LAN などのネットワーク内に割り当てられる(① インネータットを使う際に必要な(② ) に分けられる。

2 IP アドレスについて実習してみよう。

(1) 自分のパソコンの IP アドレスを調べてみよう。



(1)コマンド ipconfig ) と

(2) 先生のパソコンか隣の人のパソコンにアクセスしてみよう。

(2)コマンド ping IPアドレス

●ネットワークがおかしい時はこのようにして一つ一つの機器に対して ping を打ち確認していきます。

3	IP アドレスの構造について
$\circ$	川 ノー レスの構造について

例) IP アドレス:192.168.0.3

1100 0000	1010 1000	0000 0000	0000 0011
ネッ	トワーク部		ホスト部

- (①ネットワーク部)・・・・・どのネットワークを使用しているかを指定する部分
- (②<u>ホスト部</u>)・・・ ネットワーク内でどのコンピューターを使用しているかを 指定する部分
- ●上の場合ネットワーク部が( )ビット、ホスト部が( )ビット サンプル問題では IP アドレスを別の表記で表記しています 表記方法は 192.168.0.1/( ) 右端はネットワーク部のビット数

問題 1 このネットワークに割り当てることができるコンピュータは何台?

- ●解き方
- ①ホスト部のビット数を見る

ただし!ホスト部が全て0になるものと全て1になるものはカウントしない

問題 2 192.168.0.3 と 192.168.1.1 が同じネットワークの場合当てることができる ネットワーク部は何ビット?

- ●解き方
- ①まず2進数になおす
- ②前から順に見ていき1と0が違うところで止まる
- ③そこまでのビット数を数える

5 IP アドレスについてもう少し知ろう						
(1) yahoo のページにアクセスしてみよう( <u>www.yahoo.co.jp</u> )	(2)コマンド ping www.yahoo.co.jp					
(2) ホワイトハウスにアクセスしてみよう(www.whitehouse.g						
(3)なぜ yahoo より太平洋を渡るホワイトハウスの方が応答が早い?						
(4)yahoo ページの IP アドレスは何になるか調べてみよう。	(4)コマンド nslookup www.yahoo.co.jp					
6 ドメイン名について知ろう   (1)(① )・・・IP アドレスではわかりにくいので、   人がわかりやすいように文字列にしたもの						
(2) IP アドレスを①に変えるコンピューターを(②	)という。					
日本における組織の種類の例						
(3) 次の組織のドメイン名と IP アドレスを調べてみよう。 ①近畿大学						
ドメイン名 IPアドレス						
②大阪大学 or 慶應大学						
ドメイン名 IP アドレス						
③自分の出身中学校(小学校)						
ドメイン名 IPアドレス						

- 7 通信プロトコルについて知ろう
  - **(**1)

)・・・通信するときの必要な手順や、情報の表現と 形式などに間する取り決め

※インターネットで通信するときはより多くのプロトコル(決め事)が必要なので プロトコルを下の図のように階層ごとに分けている。

OSI参照モデル	TCP/IP階層モデル		
アプリケーション層			
プレゼンテーション層	アプリケーション層		
セッション層			
トランスポート層	トランスポート層		
ネットワーク層	インターネット層		
データリンク層	ネットワークインターフェイス層		
https://thinkit.co.jp/story/2015/04/30/5800			

7層(L7)	アプリケーション層			
6層 (L6)	プレゼンテーション層	ソフトウェア	ゲートウェイ	
5層 (L5)	セッション層			
4層(L4)	トランスポート層			
3層 (L3)	ネットワーク層	ネットワーク	ルーター (L3スイッチイングHUB)	
2層 (L2)	データリンク層		L2スイッチングHUB	
1層 (L1)	物理層	ハードウェア	LANケーブル	

☆OSI参照モデルの覚え方は頭文字を取って「アプセトデネブ」と覚える。

- 8 電子メールの仕組みについて知ろう
  - (1) (1)

)・・・ネットワークを使って文字などのデジタル情報を

交換するシステム

- (2) 電子メールは(② ) とよばれる コンピュータによって受け渡しが行われる。
- (3) (3) )・・・電子メールを送るときに使われるプロトコル (ネット上の約束事)
  - (④ )・・・電子メールを受けるときに使われるプロトコル (ネット上の約束事)



